

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第78号

2009年11月

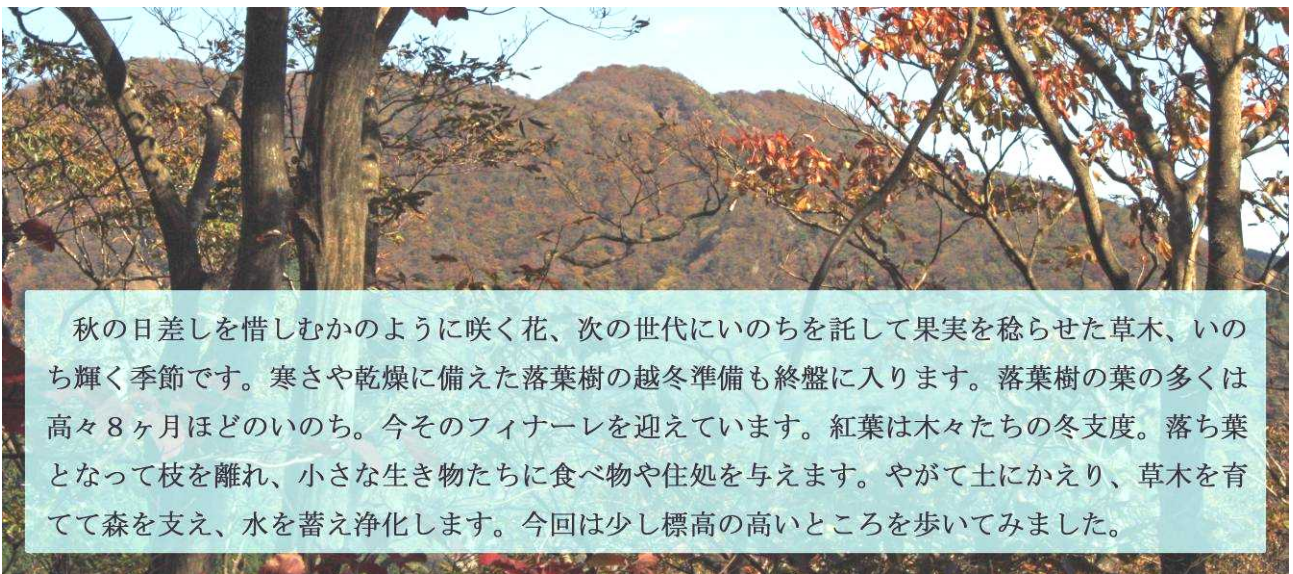
# やどりき水源林ニュース

発行 (財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会  
 220-0073 横浜市西区岡野2 12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内  
 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

## 定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜に「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。午後1時まで、やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

## 水源林は秋終盤



秋の日差しを惜しむかのように咲く花、次の世代にいのちを託して果実を稔らせた草木、いのち輝く季節です。寒さや乾燥に備えた落葉樹の越冬準備も終盤に入ります。落葉樹の葉の多くは高々8ヶ月ほどのいのち。今そのフィナーレを迎えています。紅葉は木々たちの冬支度。落ち葉となって枝を離れ、小さな生き物たちに食べ物や住処を与えます。やがて土にかえり、草木を育てて森を支え、水を蓄え浄化します。今回は少し標高の高いところを歩いてみました。



ホソエノアザミ  
シカの食害にもめげずに咲いていました。



アズキナシ  
野鳥たちの貴重な食べ物になるのでしょうか。



アブラチャン  
果皮が裂けて種子が落ちるところでした。



ヤマガラ  
好物のエゴノキの果実をついばんでいました。



イワシャジン  
谷間の岩場に涼しげに咲いていました。



キオン  
黄色い花がひととき目立ちました。

恒例の「水源林の集い」が開催されました。

10月17日、370名近い参加者が集い、にぎやかに開催されました。午前中は森づくり木こりコース、自然観察コース、成長の森植樹コースに分かれて水源林トレッキング、昼休みには草笛や寄祭囃子の演奏、午後は森林交流会でクラフト、ゲーム、丸太切りなどに興じたり、野点の一品を楽しんだり、楽しいひと時を過ごしました。



全国植樹祭マスコットの  
かなりんちゃんもやって来ました。



成長の森植樹コース



森づくり木こりコース



クラフトコーナー



ゲームコーナー



この堂に入った手つき腰つき、将来有望と評判でした(丸太切りコーナー)。



しかシチューコーナー



草笛の演奏

「成長の森」見学会が開催されました。

好天に恵まれた11月3日、子供の成長を願って植えた樹木の様子を見に、おおぜいの家族連れが訪れました。銘板を確認し、元気な樹木の様子に、皆さん満足そうでした。



あと少しですよ!



銘板の前で記念撮影

11月のトピックス

水源林内の遊歩道Aコース、Bコース、林道コースの樹木合計80本に樹名板を設置する作業が進められています。11月中には完成の予定です。樹種名をはじめ特徴などが書いてあり、Q&Aつきも35本あります。



12月の水源林

いよいよ冬本番です。毎週土曜、日曜の定例観察会は12月から来年2月まで中止し、3月から再開します。